



## 2023年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月10日

上場会社名 株式会社秋田銀行

上場取引所

東

コード番号 8343 URL <https://www.akita-bank.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 新谷 明弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画部長 (氏名) 芦田 晃輔

TEL 018-863-1212

四半期報告書提出予定日 2022年11月22日

配当支払開始予定日

2022年12月9日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	24,394	21.2	3,830	23.8	2,685	37.9
2022年3月期中間期	20,119	8.4	3,093	38.7	1,946	18.2

(注) 包括利益 2023年3月期中間期 17,243百万円 ( %) 2022年3月期中間期 2,395百万円 ( 62.2%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期中間期	150.20	
2022年3月期中間期	108.83	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期中間期	3,546,896	149,908	4.2
2022年3月期	3,665,682	167,872	4.5

(参考) 自己資本 2023年3月期中間期 149,221百万円 2022年3月期 167,184百万円

(注) '自己資本比率'は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本'自己資本比率'は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		35.00		35.00	70.00
2023年3月期		35.00			
2023年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,700	0.3	3,100	2.6	173.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期中間期	18,093,643 株	2022年3月期	18,093,643 株
期末自己株式数	2023年3月期中間期	256,164 株	2022年3月期	201,847 株
期中平均株式数(中間期)	2023年3月期中間期	17,879,305 株	2022年3月期中間期	17,887,071 株

(注) 期末自己株式数には、BIP信託が保有する当行株式数(2023年3月期中間期112,563株、2022年3月期58,740株)を含めております。  
 また、期中平均株式数を算定するにあたり、BIP信託が保有する当行株式の期中平均株式数(2023年3月期中間期71,082株、2022年3月期中間期64,575株)を控除する自己株式数を含めております。

(個別業績の概要)

1. 2023年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	22,023	23.3	3,971	24.0	2,909	34.9
2022年3月期中間期	17,849	9.1	3,202	33.8	2,155	14.8

	1株当たり中間純利益	
	円 銭	
2023年3月期中間期	162.70	
2022年3月期中間期	120.49	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
2023年3月期中間期	3,537,215		141,690	4.0		
2022年3月期	3,655,987		159,425	4.3		

(参考) 自己資本 2023年3月期中間期 141,690百万円 2022年3月期 159,425百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出してあります。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2023年3月期の個別業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	4,800	1.4	3,200	4.1	178.85	

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 中間連結貸借対照表	P. 3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P. 4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	P. 6
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(5) 会計方針の変更	P. 8
3. 中間財務諸表	P. 9
(1) 中間貸借対照表	P. 9
(2) 中間損益計算書	P. 11
(3) 中間株主資本等変動計算書	P. 12

※2022年度第2四半期(中間)決算説明資料(四半期決算補足説明資料)

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

経常収益は、株式等売却益の増加により前中間連結会計期間比 42 億 7 千 5 百万円増加し、243 億 9 千 4 百万円となりました。経常費用は、国債等債券売却損・償還損の増加により、35 億 3 千 8 百万円増加し 205 億 6 千 3 百万円となりました。

この結果、経常利益は 7 億 3 千 7 百万円増加し 38 億 3 千万円となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、7 億 3 千 9 百万円増加し 26 億 8 千 5 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総預金(譲渡性預金を含む。)

個人預金および法人預金の増加により、前連結会計年度末比 300 億円増加し 3 兆 1,382 億円となりました。

貸出金

事業先向け貸出および国・地公体向け貸出の増加により、前連結会計年度末比 280 億円増加し 1 兆 8,561 億円となりました。

有価証券

前連結会計年度末比 348 億円減少し 8,518 億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の連結業績予想については、当初予想どおり連結経常利益 47 億円、親会社株主に帰属する当期純利益 31 億円を見込みます。

単体の業績予想についても、当初予想どおり経常利益 48 億円、当期純利益 32 億円を見込みます。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当中間連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	843,450	733,856
コールローン及び買入手形	34,693	30,385
買入金銭債権	8,215	8,240
金銭の信託	—	996
有価証券	886,679	851,877
貸出金	1,828,129	1,856,185
外国為替	2,415	1,863
その他資産	39,949	38,899
有形固定資産	18,803	18,590
無形固定資産	1,575	1,376
退職給付に係る資産	4,967	5,088
繰延税金資産	295	3,822
支払承諾見返	10,019	9,134
貸倒引当金	△13,510	△13,420
投資損失引当金	△0	△0
資産の部合計	3,665,682	3,546,896
<b>負債の部</b>		
預金	3,031,096	3,025,024
譲渡性預金	77,190	113,183
コールマネー及び売渡手形	23,062	5,977
債券貸借取引受入担保金	71,159	88,519
借入金	266,253	139,498
外国為替	44	59
その他負債	11,633	10,768
役員賞与引当金	20	10
退職給付に係る負債	1,971	1,792
役員退職慰労引当金	24	21
株式給付引当金	57	66
睡眠預金払戻損失引当金	351	337
偶発損失引当金	675	628
繰延税金負債	2,739	471
再評価に係る繰延税金負債	1,511	1,495
支払承諾	10,019	9,134
負債の部合計	3,497,810	3,396,987
<b>純資産の部</b>		
資本金	14,100	14,100
資本剰余金	9,212	9,212
利益剰余金	126,780	128,866
自己株式	△617	△706
株主資本合計	149,476	151,472
その他有価証券評価差額金	14,270	△5,691
繰延ヘッジ損益	3	3
土地再評価差額金	2,943	2,914
退職給付に係る調整累計額	490	522
その他の包括利益累計額合計	17,708	△2,251
非支配株主持分	687	687
純資産の部合計	167,872	149,908
負債及び純資産の部合計	3,665,682	3,546,896

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
経常収益	20,119	24,394
資金運用収益	12,252	13,202
(うち貸出金利息)	7,879	7,804
(うち有価証券利息配当金)	4,257	5,081
役務取引等収益	3,198	3,478
その他業務収益	3,273	3,178
その他経常収益	1,394	4,534
経常費用	17,025	20,563
資金調達費用	84	329
(うち預金利息)	47	52
役務取引等費用	1,006	937
その他業務費用	3,054	8,007
営業経費	11,066	10,800
その他経常費用	1,813	488
経常利益	3,093	3,830
特別利益	1	14
固定資産処分益	1	14
特別損失	200	217
固定資産処分損	92	101
減損損失	107	115
税金等調整前中間純利益	2,895	3,627
法人税、住民税及び事業税	1,058	946
法人税等調整額	△110	△7
法人税等合計	947	939
中間純利益	1,947	2,688
非支配株主に帰属する中間純利益	1	2
親会社株主に帰属する中間純利益	1,946	2,685

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
中間純利益	1,947	2,688
その他の包括利益	448	△19,931
その他有価証券評価差額金	375	△19,963
繰延ヘッジ損益	△0	△0
退職給付に係る調整額	72	31
中間包括利益	2,395	△17,243
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,393	△17,245
非支配株主に係る中間包括利益	2	1

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	14,100	9,212	124,820	△637	147,496
当中間期変動額					
剰余金の配当			△628		△628
親会社株主に帰属する中間純利益			1,946		1,946
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分				22	22
土地再評価差額金の取崩			25		25
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	1,344	21	1,365
当中間期末残高	14,100	9,212	126,164	△615	148,862

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	25,687	—	2,975	△239	28,423	674	176,594
当中間期変動額							
剰余金の配当							△628
親会社株主に帰属する中間純利益							1,946
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							22
土地再評価差額金の取崩							25
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	374	△0	△25	72	421	9	430
当中間期変動額合計	374	△0	△25	72	421	9	1,796
当中間期末残高	26,062	△0	2,949	△166	28,844	683	178,390

当中間連結会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	14,100	9,212	126,780	△617	149,476
当中間期変動額					
剰余金の配当			△628		△628
親会社株主に帰属する中間純利益			2,685		2,685
自己株式の取得				△99	△99
自己株式の処分			△0	9	9
土地再評価差額金の取崩			28		28
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	2,086	△89	1,996
当中間期末残高	14,100	9,212	128,866	△706	151,472

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	14,270	3	2,943	490	17,708	687	167,872
当中間期変動額							
剰余金の配当							△628
親会社株主に帰属する中間純利益							2,685
自己株式の取得							△99
自己株式の処分							9
土地再評価差額金の取崩							28
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△19,962	△0	△28	31	△19,959	△0	△19,959
当中間期変動額合計	△19,962	△0	△28	31	△19,959	△0	△17,963
当中間期末残高	△5,691	3	2,914	522	△2,251	687	149,908

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 会計方針の変更

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下、「時価算定会計基準適用指針」という。)を当中間連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる当中間連結財務諸表への影響はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	843,344	733,799
コールローン	34,693	30,385
買入金銭債権	8,215	8,240
金銭の信託	—	996
有価証券	890,208	855,459
貸出金	1,833,718	1,861,428
外国為替	2,415	1,863
その他資産	22,305	21,492
その他の資産	22,305	21,492
有形固定資産	18,511	18,295
無形固定資産	1,497	1,303
前払年金費用	3,765	3,916
繰延税金資産	—	3,543
支払承諾見返	9,787	8,921
貸倒引当金	△12,474	△12,429
投資損失引当金	△0	△0
資産の部合計	3,655,987	3,537,215
<b>負債の部</b>		
預金	3,035,408	3,028,962
譲渡性預金	80,690	116,683
コールマネー	23,062	5,977
債券貸借取引受入担保金	71,159	88,519
借入金	263,900	137,100
外国為替	44	59
その他負債	6,203	5,445
未払法人税等	45	399
リース債務	38	53
資産除去債務	205	134
その他の負債	5,913	4,857
役員賞与引当金	20	10
退職給付引当金	1,422	1,318
株式給付引当金	57	66
睡眠預金払戻損失引当金	351	337
偶発損失引当金	675	628
繰延税金負債	2,267	—
再評価に係る繰延税金負債	1,511	1,495
支払承諾	9,787	8,921
負債の部合計	3,496,562	3,395,525

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
資本金	14,100	14,100
資本剰余金	6,268	6,268
資本準備金	6,268	6,268
利益剰余金	122,900	125,210
利益準備金	14,100	14,100
その他利益剰余金	108,799	111,109
固定資産圧縮積立金	179	177
別途積立金	101,811	103,811
繰越利益剰余金	6,809	7,121
自己株式	△617	△706
株主資本合計	142,653	144,872
<del>その他有価証券評価差額金</del>	13,825	△6,100
繰延ヘッジ損益	3	3
土地再評価差額金	2,943	2,914
評価・換算差額等合計	16,772	△3,182
純資産の部合計	159,425	141,690
負債及び純資産の部合計	3,655,987	3,537,215

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
経常収益	17,849	22,023
資金運用収益	12,612	13,554
(うち貸出金利息)	7,874	7,805
(うち有価証券利息配当金)	4,623	5,433
役務取引等収益	2,887	3,149
その他業務収益	961	815
その他経常収益	1,387	4,504
経常費用	14,647	18,052
資金調達費用	78	323
(うち預金利息)	47	52
役務取引等費用	1,172	1,092
その他業務費用	875	5,772
営業経費	10,663	10,387
その他経常費用	1,857	475
経常利益	3,202	3,971
特別利益	1	14
特別損失	199	217
税引前中間純利益	3,004	3,768
法人税、住民税及び事業税	983	883
法人税等調整額	△134	△24
法人税等合計	849	859
中間純利益	2,155	2,909

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	14,100	6,268	6,268	14,100	185	100,311	6,188	120,785	△637	140,517
当中間期変動額										
剰余金の配当							△628	△628		△628
固定資産圧縮積立金の取崩					△2		2	—		—
別途積立金の積立						1,500	△1,500	—		—
中間純利益							2,155	2,155		2,155
自己株式の取得									△1	△1
自己株式の処分									22	22
土地再評価差額金の取崩							25	25		25
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	—	—	—	—	△2	1,500	55	1,552	21	1,574
当中間期末残高	14,100	6,268	6,268	14,100	182	101,811	6,243	122,338	△615	142,091

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	25,337	—	2,975	28,312	168,829
当中間期変動額					
剰余金の配当					△628
固定資産圧縮積立金の取崩					—
別途積立金の積立					—
中間純利益					2,155
自己株式の取得					△1
自己株式の処分					22
土地再評価差額金の取崩					25
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	336	△0	△25	310	310
当中間期変動額合計	336	△0	△25	310	1,884
当中間期末残高	25,673	△0	2,949	28,622	170,714

当中間会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金					利益剰余金合計
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	14,100	6,268	6,268	14,100	179	101,811	6,809	122,900	△617	142,653
当中間期変動額										
剰余金の配当							△628	△628		△628
固定資産圧縮積立金の取崩					△2		2	—		—
別途積立金の積立						2,000	△2,000	—		—
中間純利益							2,909	2,909		2,909
自己株式の取得									△99	△99
自己株式の処分							△0	△0	9	9
土地再評価差額金の取崩							28	28		28
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	—	—	—	—	△2	2,000	312	2,309	△89	2,219
当中間期末残高	14,100	6,268	6,268	14,100	177	103,811	7,121	125,210	△706	144,872

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	13,825	3	2,943	16,772	159,425
当中間期変動額					
剰余金の配当					△628
固定資産圧縮積立金の取崩					—
別途積立金の積立					—
中間純利益					2,909
自己株式の取得					△99
自己株式の処分					9
土地再評価差額金の取崩					28
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△19,926	△0	△28	△19,955	△19,955
当中間期変動額合計	△19,926	△0	△28	△19,955	△17,735
当中間期末残高	△6,100	3	2,914	△3,182	141,690

2022年度  
第2四半期（中間）  
決算説明資料

株式会社 秋田銀行

# 目 次

## I 2022年度第2四半期（中間）決算の概要

1	単体損益の概要	単	1
2	連結損益のハイライト	連	2
3	総預金残高（譲渡性預金を含む）	単	3
4	預り資産の残高	単	3
5	貸出金残高	単	4
6	有価証券残高	単	5
7	与信関係費用	単	6
8	金融再生法開示債権	単	6
9	自己資本比率	単	7
10	2022年度通期業績予想	単・連	7

## II 2022年度第2四半期（中間）決算の計数

1	損益状況	単	8
		連	9
2	業務純益	単	10
3	利鞘	単	10
4	有価証券関係損益	単	11
5	有価証券の評価損益	連	11
		単	12
6	自己資本比率（国内基準）	単・連	13
7	ROA	単	14
8	ROE	単	14
9	OHR	単	14
10	預金、貸出金の残高	単	14
11	有価証券の残高	単	15
12	預り資産の残高	単	15

## III 貸出金等の状況

1	金融再生法開示債権及びリスク管理債権	単	15
2	金融再生法開示債権及びリスク管理債権	連	16
3	金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況	単	16
4	貸倒引当金	単・連	17
5	自己査定と開示債権の状況	単	18
6	業種別貸出金	単	19
7	業種別金融再生法開示債権及びリスク管理債権	単	20

当行は「部分直接償却」を実施しておりませんが、仮に実施した場合の「金融再生法開示債権及びリスク管理債権」を（参考）として追加記載しております。

※ 「部分直接償却」とは、自己査定における「破綻先」および「実質破綻先」の債務者に対する担保・保証付債権のうち、担保・保証等により回収が見込まれる額を控除した残額（IV分類債権）を貸倒償却として直接減額することです。

部分直接償却は会計上のみの処理であることから、当行はこれを実施しておらず、当該金額の全額に対して個別貸倒引当金を計上しております。

## I 2022年度第2四半期(中間)決算の概要

### 1 単体損益の概要

経常収益	22,023 百万円	(前年同期比+4,174 百万円)	増加率+23.3%
コア業務純益	5,037 百万円	(前年同期比+1,348 百万円)	増加率+36.5%
経常利益	3,971 百万円	(前年同期比 +769 百万円)	増加率+24.0%
中間純利益	2,909 百万円	(前年同期比 +754 百万円)	増加率+34.9%

(百万円)

		2022年度 中間期	2021年度 中間期比	2021年度 中間期
経常収益	1	22,023	4,174	17,849
業務粗利益	2	10,330	△ 4,006	14,336
資金利益	3	13,230	696	12,534
役務取引等利益	4	2,057	342	1,715
その他業務利益	5	△ 4,957	△ 5,043	86
うち国債等債券損益	6	△ 5,035	△ 5,142	107
経費	7	10,327	△ 211	10,538
うち人件費	8	5,344	△ 112	5,456
うち物件費	9	4,186	△ 63	4,249
<b>コア業務純益</b>	<b>10</b>	<b>5,037</b>	<b>1,348</b>	<b>3,689</b>
コア業務純益(除く投信解約損益)	11	2,661	36	2,625
実質業務純益	12	2	△ 3,795	3,797
一般貸倒引当金繰入額①	13	△ 168	△ 909	741
業務純益	14	170	△ 2,886	3,056
臨時損益	15	3,800	3,655	145
不良債権処理額②	16	119	△ 710	829
うち個別貸倒引当金繰入額	17	123	△ 697	820
株式等関係損益	18	4,189	3,135	1,054
その他臨時損益	19	△ 268	△ 189	△ 79
<b>経常利益</b>	<b>20</b>	<b>3,971</b>	<b>769</b>	<b>3,202</b>
特別損益	21	△ 203	△ 6	△ 197
税引前中間純利益	22	3,768	764	3,004
法人税、住民税及び事業税	23	883	△ 100	983
法人税等調整額	24	△ 24	110	△ 134
法人税等合計	25	859	10	849
<b>中間純利益</b>	<b>26</b>	<b>2,909</b>	<b>754</b>	<b>2,155</b>

・ 資金利益は、有価証券利息の増加により696百万円増加

・ 役務取引等利益は342百万円増加

・ 経費は、人件費、物件費ともに減少したことにより211百万円減少

○ コア業務純益は1,348百万円増益

・ 国債等債券損益は、売却損、償還損の計上により5,142百万円悪化

・ 株式等関係損益は、売却益の計上により3,135百万円好転

・ 与信関係費用は1,618百万円減少

○ 経常利益は769百万円増益

○ 中間純利益は754百万円増益

与信関係費用①+②	27	△ 48	△ 1,618	1,570
-----------	----	------	---------	-------

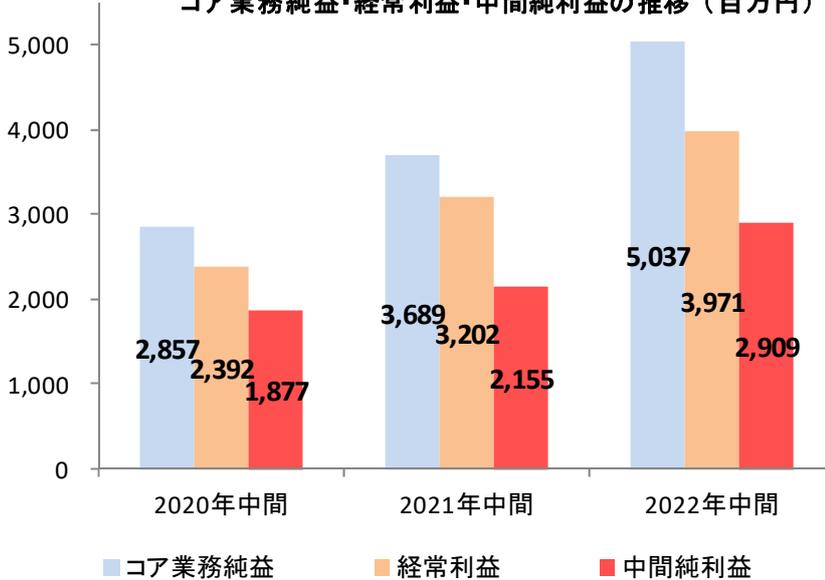
※ コア業務純益【10】=業務粗利益【2】-経費【7】-国債等債券損益【6】

2022.5.12 公表 当初業績予想との比較

単体損益	当初業績予想	実績	当初業績予想比
経常利益	3,000 百万円	3,971 百万円	+971 百万円
中間純利益	1,900 百万円	2,909 百万円	+1,009 百万円

有価証券利息を要因とした資金利益の上回りにより、経常利益、中間純利益はそれぞれ当初の業績予想を上回りました。

コア業務純益・経常利益・中間純利益の推移(百万円)



2 連結損益のハイライト

経常収益	24,394 百万円	(前年同期比+4,275 百万円)	増加率+21.2%
経常利益	3,830 百万円	(前年同期比 +737 百万円)	増加率+23.8%
親会社株主に帰属する中間純利益	2,685 百万円	(前年同期比 +739 百万円)	増加率+37.9%

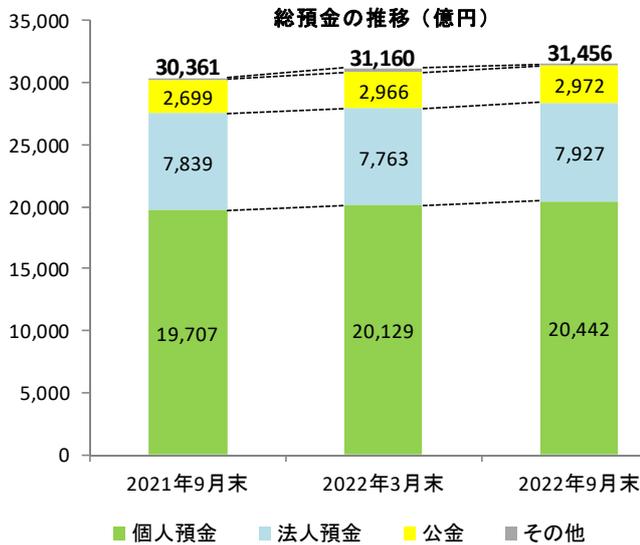
2022.5.12 公表 当初業績予想との比較

連結損益	当初業績予想	実績	当初業績予想比
経常利益	2,800 百万円	3,830 百万円	+1,030 百万円
親会社株主に帰属する中間純利益	1,700 百万円	2,685 百万円	+985 百万円

連結損益の増減要因は、主に銀行単体損益の要因であります。

### 3 総預金残高(譲渡性預金を含む)

個人預金、法人預金および公金の増加により、総預金は前年同期末(2021/9 末)比 1,095 億円増加し 3 兆 1,456 億円となりました。(増加率 3.6%)

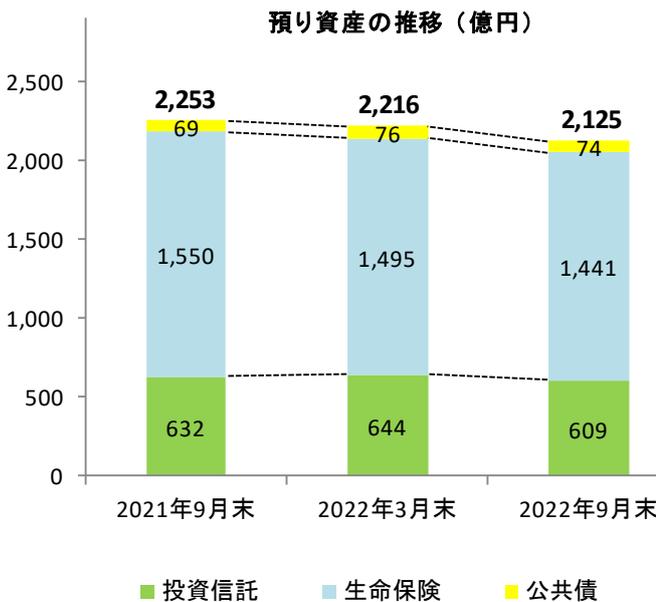


(億円)

	2021年 9月末	2022年 3月末	2022年 9月末	2021年 9月末比	2022年 3月末比
個人預金	19,707	20,129	20,442	735	313
法人預金	7,839	7,763	7,927	88	164
公金	2,699	2,966	2,972	273	6
その他	116	301	114	△2	△187
総預金	30,361	31,160	31,456	1,095	296

### 4 預り資産の残高

投資信託および生命保険が減少したことにより、預り資産の残高は前年同期末(2021/9 末)比 128 億円減少し 2,125 億円となりました。(増加率△5.6%)

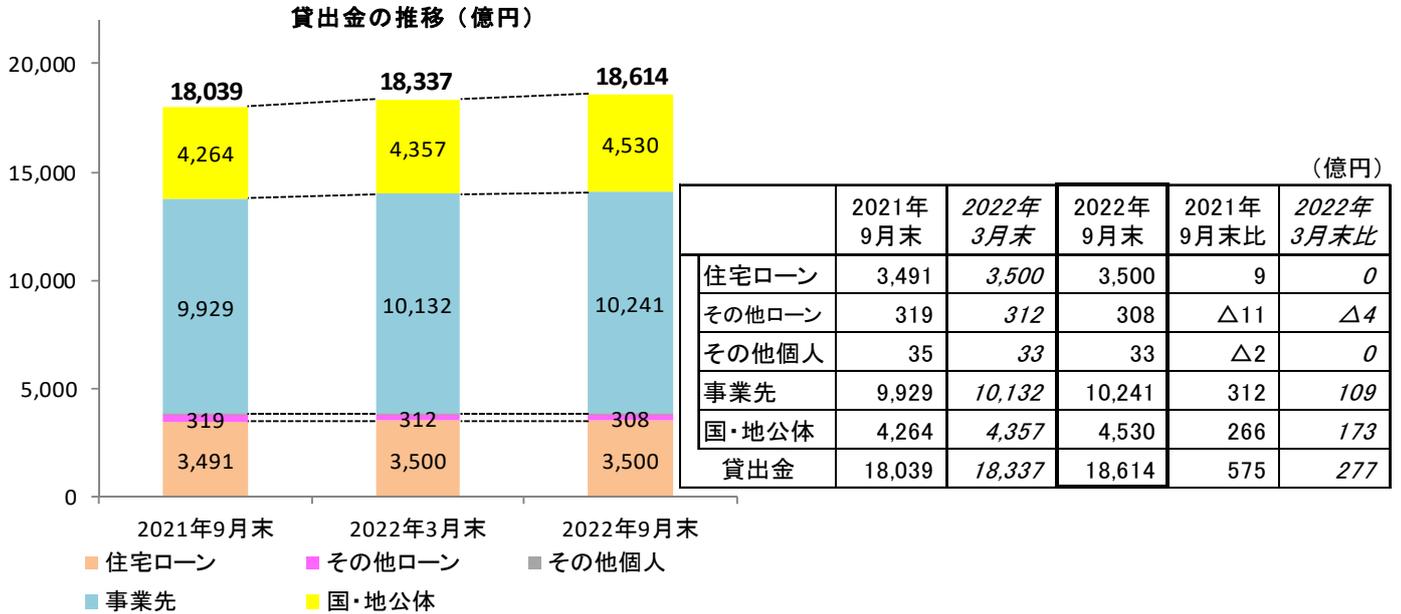


(億円)

	2021年 9月末	2022年 3月末	2022年 9月末	2021年 9月末比	2022年 3月末比
投資信託	632	644	609	△23	△35
生命保険	1,550	1,495	1,441	△109	△54
公共債	69	76	74	5	△2
預り資産	2,253	2,216	2,125	△128	△91

## 5 貸出金残高

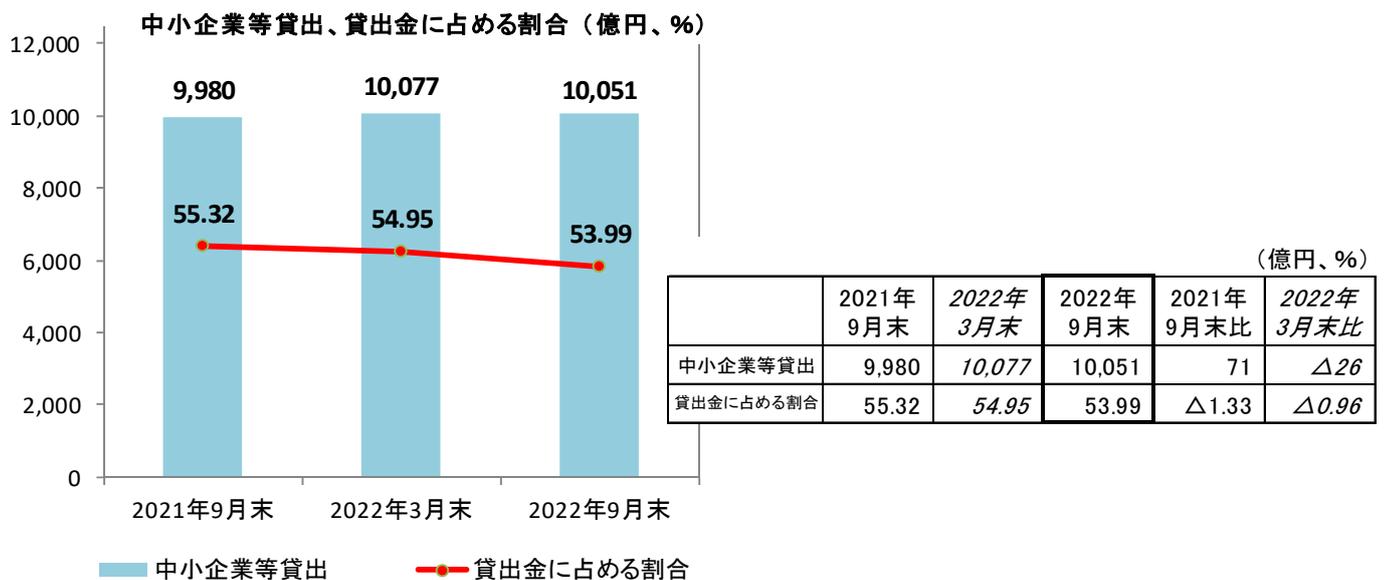
事業先向け貸出および国・地公体向け貸出が増加したことにより、貸出金は前年同期末(2021/9末)比 575 億円増加し 1 兆 8,614 億円となりました。(増加率 3.1%)



### 中小企業等貸出残高

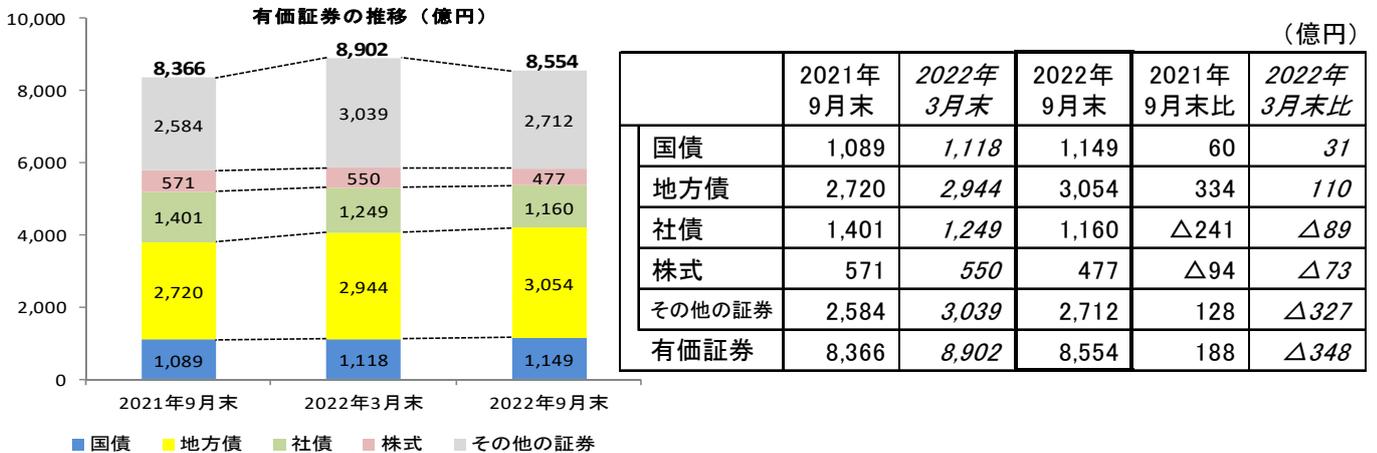
貸出金のうち、中小企業等貸出は、前年同期末(2021/9末)比 71 億円増加し 1 兆 51 億円となりました。(増加率 0.7%)

一方、総貸出金に占める割合は 1.33 ポイント低下し 53.99%となりました。



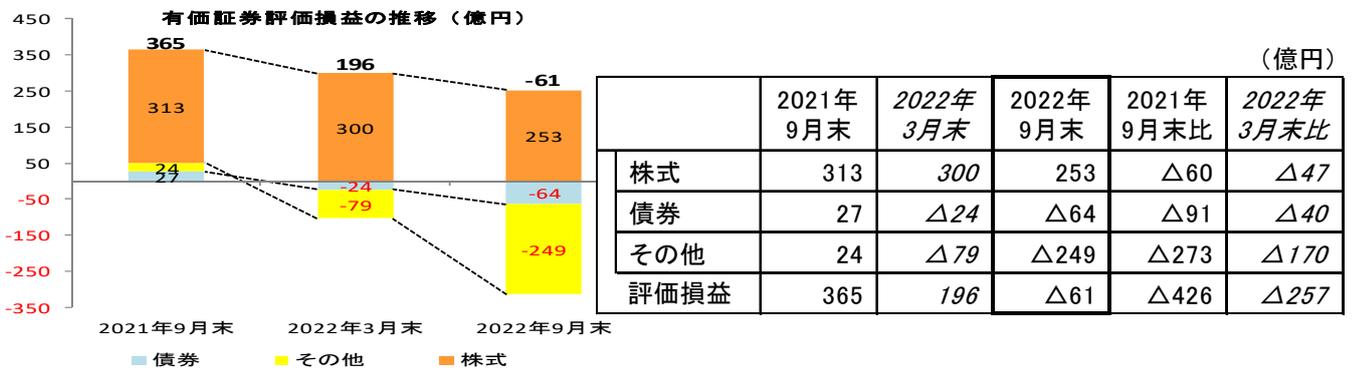
## 6 有価証券残高

地方債やその他の証券の運用残高が増加したことにより、有価証券は前年同期末(2021/9 末)比 188 億円増加し 8,554 億円となりました。(増加率 2.2%)



### 有価証券の評価損益

株式、債券およびその他の評価損益が悪化したことから、前年同期末(2021/9 末)比 426 億円悪化し 61 億円の評価損となりました。



### 有価証券関係損益

株式等売却益は増加したものの、国債等債券売却損・償還損が増加したことから、有価証券関係損益は前年同期(2021/9 期)比 19 億円悪化し△8 億円となりました。

	2021年 9月期	2022年 9月期	2021年 9月期比
国債等債券損益	1	△50	△51
売却益	9	7	△2
償還益	—	—	—
売却損(△)	3	29	26
償還損(△)	4	28	24
償却(△)	—	—	—
株式等関係損益	10	41	31
売却益	10	42	32
売却損(△)	0	0	0
償却(△)	0	0	0
有価証券関係損益	11	△8	△19

## 7 与信関係費用

一般貸倒引当金繰入は前年同期(2021/9期)比8億円減少し、不良債権処理額は7億円減少したことから、与信関係費用は15億円減少し0億円となりました。

(億円)

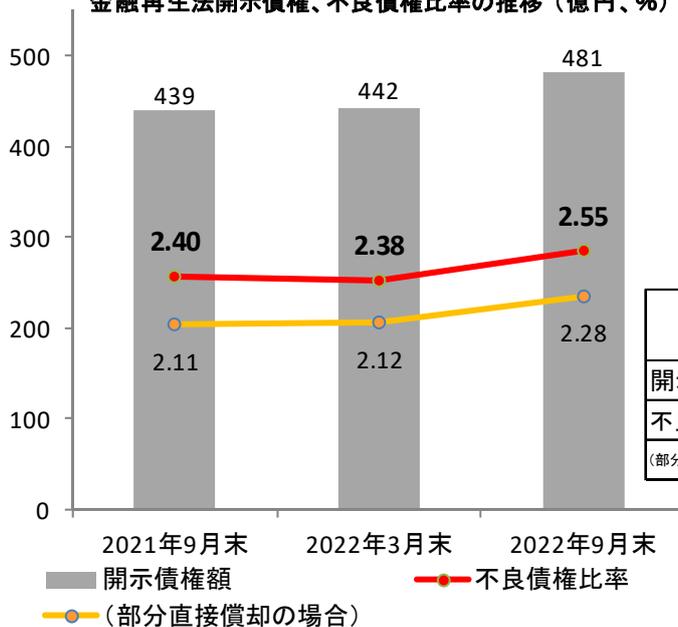
	2021年 9月期	2022年 9月期	2021年 9月期比
一般貸倒引当金繰入額	7	△1	△8
不良債権処理額	8	1	△7
貸出金償却	—	—	—
債権売却損	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	8	1	△7
偶発損失等	0	0	0
与信関係費用	15	0	△15

## 8 金融再生法開示債権

金融再生法開示債権は、前期末(2022/3末)比39億円増加し481億円となりました。

不良債権比率は0.17ポイント上昇し2.55%となりました。部分直接償却を実施した場合の不良債権比率は0.16ポイント上昇し2.28%となりました。

金融再生法開示債権、不良債権比率の推移(億円、%)

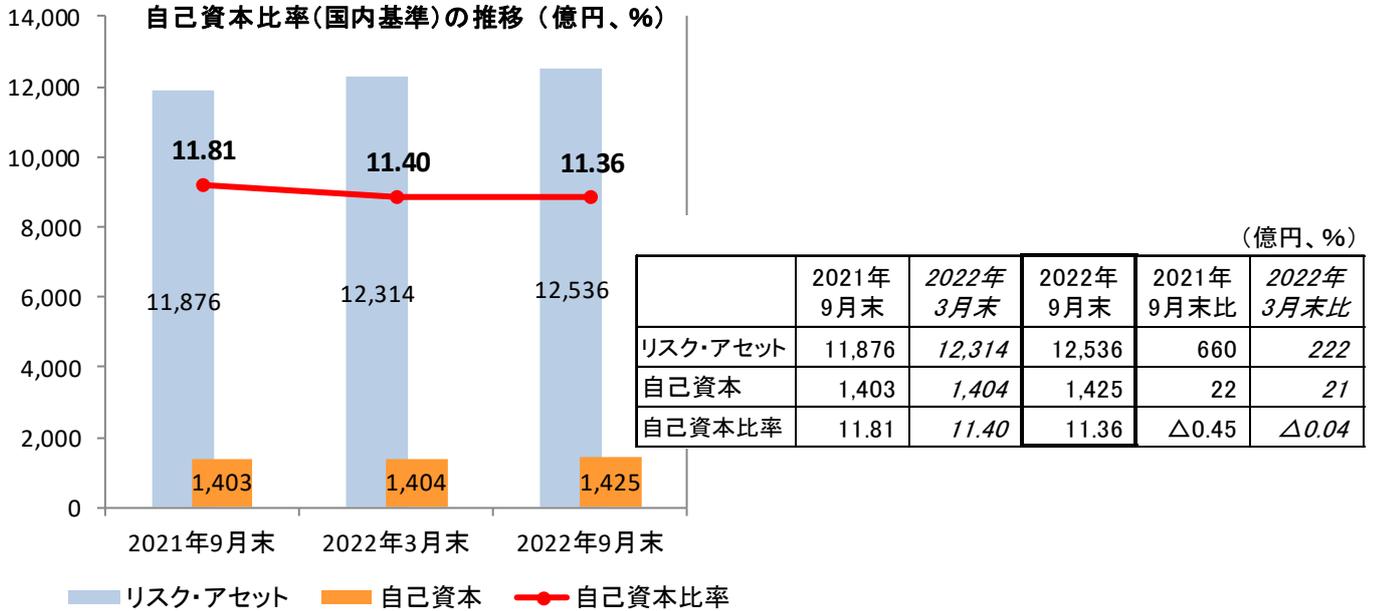


(億円、%)

	2021年 9月末	2022年 3月末	2022年 9月末	2021年 9月末比	2022年 3月末比
開示債権額	439	442	481	42	39
不良債権比率	2.40	2.38	2.55	0.15	0.17
(部分直接償却の場合)	2.11	2.12	2.28	0.17	0.16

## 9 自己資本比率

分子である自己資本は、利益の積上げにより前期末(2022/3 末)比 21 億円増加しましたが、分母であるリスク・アセットは 222 億円増加しました。これにより自己資本比率は 0.04 ポイント低下し 11.36%となりました。



## 10 2022年度通期業績予想

単体：コア業務純益は 64 億円、経常利益は 48 億円、当期純利益は 32 億円とそれぞれ前年度並みの水準を見込みます。

連結：連結経常利益は 47 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 31 億円とそれぞれ前年度並みの水準を見込みます。

(百万円)

単体損益	2022年度 通期予想	2021年度比	2021年度 通期実績
	コア業務純益	6,400	
経常利益	4,800	69	4,731
当期純利益	3,200	△ 140	3,340

(百万円)

連結損益	2022年度 通期予想	2021年度比	2021年度 通期実績
	経常利益	4,700	
親会社株主に帰属する当期純利益	3,100	△ 84	3,184

II 2022年度第2四半期(中間)決算の計数

1 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

		2022 年中間期		2021 年中間期
				2021 年中間期比
経常収益	1	22,023	4,174	17,849
業務粗利益	2	10,330	△ 4,006	14,336
(コア業務粗利益)	3	15,365	1,137	14,228
国内業務粗利益	4	12,841	△ 1,309	14,150
(コア業務粗利益)	5	15,222	1,145	14,077
資金利益	6	13,131	709	12,422
役員取引等利益	7	2,054	346	1,708
その他業務利益	8	△ 2,344	△ 2,364	20
(うち国債等債券損益)	9	△ 2,380	△ 2,453	73
国際業務粗利益	10	△ 2,511	△ 2,696	185
(コア業務粗利益)	11	143	△ 8	151
資金利益	12	98	△ 14	112
役員取引等利益	13	2	△ 4	6
その他業務利益	14	△ 2,613	△ 2,678	65
(うち国債等債券損益)	15	△ 2,655	△ 2,689	34
経費(除く臨時処理分)	16	10,327	△ 211	10,538
人件費	17	5,344	△ 112	5,456
物件費	18	4,186	△ 63	4,249
税金	19	797	△ 35	832
実質業務純益	20	2	△ 3,795	3,797
コア業務純益	21	5,037	1,348	3,689
コア業務純益(除く投信解約損益)	22	2,661	36	2,625
①一般貸倒引当金繰入額	23	△ 168	△ 909	741
業務純益	24	170	△ 2,886	3,056
うち国債等債券損益(5勘定戻)	25	△ 5,035	△ 5,142	107
臨時損益	26	3,800	3,655	145
②不良債権処理額	27	119	△ 710	829
貸出金償却	28	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	29	123	△ 697	820
債権売却損	30	—	—	—
偶発損失引当金繰入額等	31	△ 3	△ 11	8
株式等関係損益	32	4,189	3,135	1,054
株式等売却益	33	4,268	3,208	1,060
株式等売却損	34	44	44	0
株式等償却	35	34	28	6
その他臨時損益	36	△ 268	△ 189	△ 79
経常利益	37	3,971	769	3,202
特別損益	38	△ 203	△ 6	△ 197
固定資産処分損益	39	△ 87	2	△ 89
固定資産処分益	40	14	13	1
固定資産処分損	41	101	10	91
減損損失	42	115	8	107
税引前中間純利益	43	3,768	764	3,004
法人税、住民税及び事業税	44	883	△ 100	983
法人税等調整額	45	△ 24	110	△ 134
法人税等合計	46	859	10	849
中間純利益	47	2,909	754	2,155
与信関係費用(①+②)	48	△ 48	△ 1,618	1,570

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【連結】

《連結損益計算書ベース》

(単位：百万円)

	2022 年中間期		2021 年中間期
		2021 年中間期比	
連結粗利益	10,584	△ 3,996	14,580
資金利益	12,872	704	12,168
役務取引等利益	2,540	348	2,192
その他業務利益	△ 4,828	△ 5,047	219
営業経費	10,800	△ 266	11,066
貸倒償却引当費用	△ 68	△ 1,592	1,524
貸出金償却	4	3	1
個別貸倒引当金繰入額	106	△ 669	775
債権売却損	5	△ 2	7
一般貸倒引当金繰入額	△ 181	△ 913	732
偶発損失引当金繰入額等	△ 3	△ 11	8
株式等関係損益	4,189	3,135	1,054
その他	△ 211	△ 261	50
経常利益	3,830	737	3,093
特別損益	△ 203	△ 5	△ 198
税金等調整前中間純利益	3,627	732	2,895
法人税、住民税及び事業税	946	△ 112	1,058
法人税等調整額	△ 7	103	△ 110
非支配株主に帰属する中間純利益	2	1	1
親会社株主に帰属する中間純利益	2,685	739	1,946

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益－資金調達費用) + (役務取引等収益－役務取引等費用)  
+ (その他業務収益－その他業務費用)

連結業務純益	29	△ 2,918	2,947
--------	----	---------	-------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	6	0	6
持分法適用会社数	0	0	0

その他の包括利益	△ 19,931	△ 20,379	448
その他有価証券評価差額金	△ 19,963	△ 20,338	375
繰延ヘッジ損益	△ 0	0	△ 0
退職給付に係る調整額	31	△ 41	72

中間包括利益	△ 17,243	△ 19,638	2,395
--------	----------	----------	-------

2 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2022 年中間期		2021 年中間期
		2021 年中間期比	
実質業務純益	2	△ 3,795	3,797
職員一人当たり(千円)	1	△ 2,849	2,850
業務純益	170	△ 2,886	3,056
職員一人当たり(千円)	133	△ 2,161	2,294

3 利鞘【単体】

(1) 全店

(単位：%)

	2022 年中間期		2021 年中間期
		2021 年中間期比	
資金運用利回	0.83	0.01	0.82
貸出金利回	0.84	△ 0.02	0.86
有価証券利回	1.24	0.05	1.19
資金調達原価	0.60	△ 0.02	0.62
預金等利回	0.00	0.00	0.00
外部負債利回	0.02	0.02	0.00
総資金利鞘	0.23	0.03	0.20

(2) 国内業務部門

(単位：%)

	2022 年中間期		2021 年中間期
		2021 年中間期比	
資金運用利回	0.81	△ 0.01	0.82
貸出金利回	0.84	△ 0.02	0.86
有価証券利回	1.24	0.04	1.20
資金調達原価	0.59	△ 0.03	0.62
預金等利回	0.00	0.00	0.00
外部負債利回	0.00	0.00	0.00
総資金利鞘	0.22	0.02	0.20

4 有価証券関係損益【 単体 】

(単位：百万円)

	2022 年中間期		2021 年中間期
		2021 年中間期比	
国債等債券損益（5 勘定尻）	△ 5,035	△ 5,142	107
売却益	737	△ 192	929
償還益	—	—	—
売却損	2,943	2,557	386
償還損	2,829	2,393	436
償却	—	—	—

株式等関係損益（3 勘定尻）	4,189	3,135	1,054
売却益	4,268	3,208	1,060
売却損	44	44	0
償却	34	28	6

5 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法（評価差額を損益処理）
------------	----------------

(2) 評価損益

【 連結 】

(単位：百万円)

	2022 年 9 月末				2022 年 3 月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
		2022 年 3 月末比			評価益	評価損	
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	
その他有価証券	△ 5,190	△ 25,780	29,715	34,905	20,590	36,001	15,411
株式	25,365	△ 4,688	25,755	390	30,053	30,483	430
債券	△ 6,496	△ 4,041	478	6,975	△ 2,455	1,035	3,491
その他	△ 24,058	△ 17,052	3,481	27,540	△ 7,006	4,482	11,489
合計	△ 5,190	△ 25,780	29,715	34,905	20,590	36,001	15,411
株式	25,365	△ 4,688	25,755	390	30,053	30,483	430
債券	△ 6,496	△ 4,041	478	6,975	△ 2,455	1,035	3,491
その他	△ 24,058	△ 17,052	3,481	27,540	△ 7,006	4,482	11,489

- (注) 1. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中のその他の買入金銭債権の一部を含めております。
2. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
3. 「その他有価証券」にかかる評価差額は、2022 年 9 月末においては△5,691 百万円、2022 年 3 月末においては 14,270 百万円であります。

【 単体 】

(単位：百万円)

	2022年9月末				2022年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
		2022年 3月末比				評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関係会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	△ 6,100	△ 25,727	28,805	34,905	19,627	35,038	15,411
株式	25,365	△ 4,688	25,755	390	30,053	30,483	430
債券	△ 6,496	△ 4,041	478	6,975	△ 2,455	1,035	3,491
その他	△ 24,969	△ 17,000	2,570	27,540	△ 7,969	3,519	11,489
合計	△ 6,100	△ 25,727	28,805	34,905	19,627	35,038	15,411
株式	25,365	△ 4,688	25,755	390	30,053	30,483	430
債券	△ 6,496	△ 4,041	478	6,975	△ 2,455	1,035	3,491
その他	△ 24,969	△ 17,000	2,570	27,540	△ 7,969	3,519	11,489

- (注) 1. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中のその他の買入金銭債権の一部を含めております。
2. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
3. 「その他有価証券」にかかる評価差額金は、2022年9月末においては△6,100百万円、2022年3月末においては13,825百万円であります。

6 自己資本比率 (国内基準)

【 単体 】

(単位：百万円)

	2022年9月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
自己資本比率	11.36 %	△ 0.04 %	11.40 %
コア資本に係る基礎項目	147,764	2,048	145,716
普通株式に係る株主資本	144,244	2,220	142,024
コア資本に算入される引当金	3,123	△ 168	3,291
コア資本に算入される土地再評価差額金	396	△ 4	400
コア資本に係る調整項目 (△)	5,220	△ 43	5,263
うち無形固定資産	1,303	△ 194	1,497
うち前払年金費用	3,916	151	3,765
自己資本	142,544	2,091	140,453
リスク・アセット	1,253,697	22,275	1,231,422

【 連結 】

(単位：百万円)

	2022年9月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
自己資本比率	11.77 %	△ 0.06 %	11.83 %
コア資本に係る基礎項目	155,246	1,845	153,401
普通株式に係る株主資本	150,844	1,998	148,846
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	522	32	490
コア資本に算入される引当金	3,348	△ 181	3,529
コア資本に算入される土地再評価差額金	396	△ 4	400
コア資本に算入される非支配株主持分	134	0	134
コア資本に係る調整項目 (△)	6,465	△ 78	6,543
うち無形固定資産	1,376	△ 199	1,575
うち退職給付に係る資産	5,088	121	4,967
自己資本	148,780	1,922	146,858
リスク・アセット	1,263,081	22,128	1,240,953

7 ROA【単体】

(単位：%)

	2022 年中間期		2021 年中間期
		2021 年中間期比	
コア業務純益ベース	0.27	0.07	0.20

(注) コア業務純益÷総資産(支払承諾見返を除く)平均残高

8 ROE【単体】

(単位：%)

	2022 年中間期		2021 年中間期
		2021 年中間期比	
実質業務純益ベース	0.00	△ 4.46	4.46
業務純益ベース	0.00	△ 3.59	3.59
中間純利益ベース	3.85	1.32	2.53

(注) 利益÷{(期首純資産+期末純資産)÷2}

9 OHR【単体】

(単位：%)

	2022 年中間期		2021 年中間期
		2021 年中間期比	
コア業務粗利益ベース	67.21	△ 6.85	74.06

(注) 経費÷コア業務粗利益

10 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	2022 年中間期		2021 年中間期
		2021 年中間期比	
総預金(譲渡性預金含む)末残	3,145,646	109,469	3,036,177
総預金(譲渡性預金含む)平残	3,171,848	104,921	3,066,927
貸出金末残	1,861,428	57,470	1,803,958
貸出金平残	1,840,035	18,621	1,821,414

消費者ローン残高	380,883	△ 162	381,045
住宅ローン残高	350,016	885	349,131
その他ローン残高	30,867	△ 1,046	31,913

秋田県内向け貸出	1,349,843	48,044	1,301,799
----------	-----------	--------	-----------

中小企業等貸出残高	1,005,170	7,090	998,080
中小企業向け残高	613,281	8,461	604,820
個人向け残高	391,888	△ 1,371	393,259
中小企業等貸出比率	53.99%	△ 1.33%	55.32%

11 有価証券の残高【 単体 】

(単位：百万円)

	2022年9月末		2021年9月末
		2021年9月末比	
国債	114,951	6,024	108,927
地方債	305,478	33,444	272,034
社債	116,051	△ 24,090	140,141
株式	47,732	△ 9,372	57,104
その他の証券	271,244	12,811	258,433
合計	855,459	18,818	836,641

12 預り資産の残高【 単体 】

(単位：百万円)

	2022年9月末		2021年9月末
		2021年9月末比	
公共債	7,417	418	6,999
投資信託	60,980	△ 2,300	63,280
生命保険	144,111	△ 10,970	155,081
合計	212,509	△ 12,852	225,361

III 貸出金等の状況

1 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

【 単体 】

(単位：百万円)

		2022年9月末		2022年3月末
			2022年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		7,743 ( 0.41%)	336 ( 0.02%)	7,407 ( 0.39%)
危険債権		38,444 ( 2.04%)	3,746 ( 0.18%)	34,698 ( 1.86%)
要管理債権	三月以上延滞債権	— ( — %)	— ( — %)	— ( — %)
	貸出条件緩和債権	1,940 ( 0.10%)	△ 237 (△ 0.01%)	2,177 ( 0.11%)
合計		48,127 ( 2.55%)	3,843 ( 0.17%)	44,284 ( 2.38%)
正常債権		1,835,837	23,281	1,812,556
対象債権合計		1,883,964	27,124	1,856,840

( )内は対象債権合計に占める割合

※ (参考) 部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権及びリスク管理債権

【 単体 】

(単位：百万円)

		2022年9月末		2022年3月末
			2022年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		2,607	95	2,512
危険債権		38,444	3,746	34,698
要管理 債権	三月以上延滞債権	—	—	—
	貸出条件緩和債権	1,940	△ 237	2,177
合 計		42,992 ( 2.28%)	3,603 ( 0.16%)	39,389 ( 2.12%)

( ) 内は部分直接償却を実施した場合の対象債権合計に占める割合

2 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

【 連結 】

(単位：百万円)

		2022年9月末		2022年3月末
			2022年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		8,094	299	7,795
危険債権		38,765	3,773	34,992
要管理 債権	三月以上延滞債権	—	—	—
	貸出条件緩和債権	1,942	△ 238	2,180
合 計		48,802	3,834	44,968

3 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況 (2022年9月末) 【 単体 】

(単位：百万円)

	債 権 額 (A)	保 全 額 (B)	保 全 率 (B/A)		
			担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及び これらに準ずる債権	7,743	7,743	2,605	5,137	100.00 %
危 険 債 権	38,444	33,175	29,029	4,145	86.29 %
要 管 理 債 権	1,940	246	165	81	12.68 %
合 計	48,127	41,164	31,800	9,363	85.53 %

4 貸倒引当金

【 単体 】

(単位：百万円)

	2022年9月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
貸倒引当金	12,429	△ 45	12,474
一般貸倒引当金	3,123	△ 168	3,291
個別貸倒引当金	9,306	123	9,183

【 連結 】

(単位：百万円)

	2022年9月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
貸倒引当金	13,420	△ 90	13,510
一般貸倒引当金	3,348	△ 181	3,529
個別貸倒引当金	10,072	92	9,980

5 自己査定と開示債権の状況 (2022年9月末) 【単体】

※ 単位未満四捨五入  
(単位：億円)

自己査定における債務者区分別 (償却後) (対象：総与信 ※)					金融再生法開示債権及びリスク管理債権 (対象：総与信 ※)	
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類		
破綻先 16	14	2	—	—	破産更生債権及び これらに準ずる債権 77	
実質破綻先 61	48	13	—	—		
破綻懸念先 384	282	49	53		危険債権 384	
要管理先 39					要管理債権 19	小計 481
要注意先 1,262	686	577				
要管理先 以外の 要注意先 1,223						
正常先 16,986	16,986				正常債権 18,358	
合計	18,711	18,017	641	53		合計 18,840

※ 総与信：貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返  
 なお、銀行保証付私募債の時価129億円は「金融再生法開示債権及びリスク管理債権」に含めて  
 おりますが、「自己査定における債務者区分別 (償却後)」には含めておりません。

6 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	2022年9月末		2021年9月末
		2021年9月末比	
国内店合計	1,861,428	57,470	1,803,958
製造業	192,558	9,161	183,397
農業、林業	8,962	△ 214	9,176
漁業	2,192	△ 597	2,789
鉱業、採石業、砂利採取業	13,886	△ 7,868	21,754
建設業	77,571	3,876	73,695
電気・ガス・熱供給・水道業	98,247	15,175	83,072
情報通信業	12,817	△ 3,755	16,572
運輸業、郵便業	57,904	5,859	52,045
卸売業、小売業	159,420	1,203	158,217
金融業、保険業	81,917	1,183	80,734
不動産業、物品賃貸業	177,541	11,341	166,200
学術研究、専門・技術サービス業	7,411	△ 298	7,709
宿泊業	12,088	199	11,889
飲食業	10,405	△ 417	10,822
生活関連サービス業、娯楽業	9,701	△ 640	10,341
教育、学習支援業	3,234	△ 111	3,345
医療・福祉	66,622	123	66,499
その他のサービス	23,976	△ 2,011	25,987
国、地方公共団体	453,079	26,635	426,444
その他	391,888	△ 1,371	393,259

7 業種別金融再生法開示債権及びリスク管理債権【 単体 】

(単位：百万円)

	2022年9月末		2021年9月末
		2021年9月末比	
国内店合計	48,127	4,206	43,921
製造業	7,459	263	7,196
農業、林業	711	348	363
漁業	—	△ 13	13
鉱業、採石業、砂利採取業	216	73	143
建設業	7,462	140	7,322
電気・ガス・熱供給・水道業	136	52	84
情報通信業	472	△ 4	476
運輸業、郵便業	2,100	221	1,879
卸売業、小売業	10,007	536	9,471
金融業、保険業	66	49	17
不動産業、物品賃貸業	3,407	△ 443	3,850
学術研究、専門・技術サービス業	—	—	—
宿泊業	3,181	△ 224	3,405
飲食業	3,297	1,424	1,873
生活関連サービス業、娯楽業	—	—	—
教育、学習支援業	27	△ 1	28
医療・福祉	2,870	1,074	1,796
その他のサービス	3,723	486	3,237
国、地方公共団体	—	—	—
その他	2,990	232	2,758